

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2730
MIYAZAKI & KAGOSHIMA



ガバナー月信

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER



夢・誇り・挑戦
すばらしいロータリーへの再生

国際ロータリー第2730地区
2012-2013年度
ガバナー 山下 皓三

2
2013

今月の表紙

鹿児島西ロータリー・クラブ会員
医療法人 恵徳会 小田代病院(本院)
小田代記念クリニック(分院)
理事長 小田代憲一 会員に描いていただきました。

●●●●●●●● ロータリーの行動規範 ●●●●●●●●

ロータリアンとして、私は以下のように行動する

1. すべての行動と活動において、高潔性という中核的価値観の模範を示すこと。
2. 職業の経験と才能をロータリーでの奉仕に生かすこと。
3. 高い倫理基準を奨励し、助長しながら、個人的活動および事業と専門職における活動のすべてを倫理的に行うこと。
4. 他者との取引のすべてにおいて公正に努め、同じ人間としての尊重の念をもって接すること。
5. 社会に役立つすべての仕事に対する認識と敬意の念を推進すること。
6. 若い人々に機会を開き、他者の特別なニーズに応え、地域社会の生活の質を高めるために、自らの職業的才能を捧げること。
7. ロータリーおよびロータリアンから託される信頼を大切にし、ロータリーやロータリアンの評判を落としたり、不利になるようなことはしないこと。
8. 事業または専門職上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同輩ロータリアンに求めないこと。

四つのテスト

— THE 4-WAY TEST —

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

1. 真実かどうか

Is it the TRUTH?

2. みんなに公平か

Is it FAIR to all concerned?

3. 好意と友情を深めるか

Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?

4. みんなのためになるかどうか

Will it be BENEFICIAL to all concerned?

目次

(頁)

- 1 ガバナー挨拶
- 3 クラブリーダーのための地区研修会を終えて
地区クラブ小委員会 委員長 田中 春敏
- 4 「ガバナー公式訪問」を終えて
鹿児島ロータリー・クラブ 会長 谷川 洋造
- 5 山下皓三ガバナー公式訪問
鹿児島中央ロータリー・クラブ 会長 川畑 英樹
- 6 活動の足跡 頰娃ロータリー・クラブ
平成24年度 年末年始・交通安全キャンペーン
- 7 活動の足跡 宮崎南ロータリー・クラブ
大淀川親子ウォーキング
- 8 公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会 12月の寄付金傾向
- 9 11月出席率報告
- 10 地区ロータリー財団「補助金管理セミナー」開催
- 11 トピックス
伊集院ロータリー・クラブ 志布志みなとロータリー・クラブ
- 12 お知らせ
- 13 2012-13年度 下期日程
- 14 訃報／入退会報告
- 15 文庫通信 305号

▶ **表紙** 鬢石 (びんいし)

豊玉姫がこの岩に座り髪をとおしたとされる。
「三国名勝図會」に「宮村猿山宮址の上に皇女の御鬢をくしけずりしとて鬢石という石あり」とある。

「クラブのサポートと強化」について

国際ロータリー 第2730地区
2012～2013年度 ガバナー

山下 皓 三



2月になり寒さも一段と厳しくなってきました。

今年度も下半期一月が経ちました。ガバナー・エレクトのための国際協議会も終り、いよいよ大迫年度の地区・クラブの管理運営の準備が本格的に始まりました。

しかし、私たちの年度は残り5ヶ月もあります。7月までにやっておかなければならない課題もたくさんあります。まず、クラブにおいては、3月の会長エレクト研修セミナー(PETS)までに「長期計画のワークシート」と「効果的なロータリー・クラブとなるための活動計画の指標」の記載内容の検討をするように会長エレクトに伝えてください。次期年度にしっかり継続しなければ、クラブも地区も発展はありません。任期中は気を緩めることのないよう努力していきたいと思っておりますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

国際ロータリーとロータリー財団との関係がこれまでと変わってきました。「One Rotary」となり、ロータリーの中のロータリー財団としての位置づけとなりました。RI戦略計画を達成するためにロータリー財団未来の夢計画が今年の7月から全地区でスタートします。ロータリーが世界でもっと認知されるために、はっきりした目標を持って実践する機会をつくれるよう変化していきます。地区ではRI戦略計画を実施しやすい体制を整えるために地区・リーダーシップ・プラン(DLP)に基づいて、クラブの支援を行い易い組織づくりをしました。そして、本年度はRI戦略計画の3つの優先項目、すなわち「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」を地区の重点目標として展開を推進してきました。

「クラブのサポートと強化」においては、クラブ・リーダーシップ・プラン(CLP)を奨励し、クラブ研修リーダーの任命を各クラブに推奨し、検討をしてもらうようお願いしてまいりました。ロータリーの未来はクラブが活性化し、発展する力が備わっているかどうかに関わっています。クラブを存続させたいと思う気持ちがあるならば、どうしたら存続させられるか真剣に戦略を考えなければなりません。クラブを活性化するためには、クラブ管理運営する人達だけではなく、クラブ会員全員の努力が必要です。第2680地区パスト・ガバナー 田中 毅 氏は、次のようにも言っております「生きるための戦略計画は個々の

ロータリー・クラブが自ら考えなければならないのです。そして、その戦略を立てるための考え方がDLPとCLPであり、クラブにおける推進者がクラブ研修リーダーなのです。CLPとは単に委員会を統廃合するのではなく、3年後、5年後を考えてクラブ活動の継続性を図る制度です。クラブ研修リーダーとは、会員に定款・細則を教えたり、奉仕理念を研鑽する情報委員とは全く異なる存在であり、クラブ100年の計を考える役職なのです。」

私は会員がロータリーの知識を持っただけでなく、次に、考え、行動に参加することが必要だと思っています。クラブを活性化するために、会員が自分次第で変えることが出来る、という意識改革が必要だと考えています。

田中RI会長は「ワタシンダイ」とは物事は自分次第で決まるということです。目標を立て、それを達成できるかどうかは、私達次第で決まるということです。目標を立て、それを達成できるかどうかは、私達次第です。人々が自力で生きていけるよう助けられるかどうかは、私達次第です。」と述べておられます。

地区の重要な課題として会員増強があります。会員は激減しましたが、なかなか元には戻りません。しかし、問題は会員の量より質です。田中RI会長は「ただ入会できる人でなく、ロータリアンとなれる人を入会させて初めてロータリーは強くなる。」と言っておられます。

1974年度のRI会長 William R. Robbins 氏は「ロータリー・クラブの価値はクラブがどのような素晴らしいプロジェクトを実施したかではなく、どのような人を育てられたかによって決まる。」という趣旨のことを言うておられます。

また、第2680地区パスト・ガバナー 深川 純一 氏は「私は30年前のロータリーを想い起こすべきであろうと思います。当時のロータリーは、数は少なかったのであります。しかし、会員は皆、職業人として高潔な倫理を持っていました。ロータリアンとしての誇りを漲らせていました。ところが、今はどうでありましょうか。職業人としての倫理はどうでしょうか。ロータリアンとしての誇りはどうでしょうか。一般社会の職業倫理の頹廃は誠に目に余るものがあります。ロータリーもその影響を受けているのではないのでしょうか。」と言っておられます。これらの視点で会員増強を考えていかなければならないと思います。地区内において、2012年12月末で会員数が24名以下のクラブが20クラブあります。この内19名以下のクラブが10クラブあります。RIが新しく認証する会員数の条件は25名となっておりますので、24名以下のクラブには特に会員増強の支援を行うよう担当分区のガバナー補佐にお願いしてあります。その他の各クラブにおいても会員維持のための改善と純増1名をよろしく願います。

「クラブのサポートと強化」と他の2項目は、次年度もRI優先項目です。地区としても継続して推進してもらうことにしましたので、素晴らしいロータリーの再生をめざして一歩ずつでも前に進めて行きたいと思っています。

クラブリーダーのための地区研修会を終えて

地区クラブ小委員会委員長

田 中 春 敏

12月9日(日)、都城市メインホテルに於いて、クラブリーダーのための研修会が開催された。山下皓三ガバナー、伊藤学而P・G(地区研修リーダー)、深尾兼好地区幹事、内村文泰地区クラブ管理部門長、岡野文雄鹿児島県北部分区ガバナー補佐、池田豊繁宮崎県中部分区ガバナー補佐のご参加をいただき、上園哲生委員の司会進行により上半期を総括した。

山下ガバナーは、「ロータリーの未来は、効果的なクラブをつくりクラブの活性化を図ることです」とクラブリーダー選出の必要性を話され上半期を振り返った。

続いて、伊藤P・Gが、研修の目的と会員の立場、クラブ研修リーダーの責務、クラブレベルにおける研修プログラムの立案と方法などを話され、委員長からは、クラブ管理の基本姿勢や奉仕活動の企画と実施、研修体制の整備などの説明と来年度はクラブ細則の見直しを重点項目として打ち出す予定を報告、クラブ運営の最重要課題としてクラブ細則の見直しに取り組み、クラブ理事会はクラブ細則を遵守しなければならないことを話した。加えて、川平建二郎副委員長が詳細にクラブ運営で重要な点及び各クラブの次年度会長は、就任前の責務としてクラブ細則の見直しとロータリーの不易流行の見直しを認識するようということを強調された。

深尾地区幹事からはCLPについてわかりやすい資料をもとに、今回改変された地区組織運営DLPに相対してクラブ活性化に欠かせないクラブ組織運営がCLPであるとし、「CLPとはなにか?」「CLPの経緯とCLPに対する誤解」「CLPの考え方」「CLPの実施にあたっての9つのステップ」「RID 2730. 2012～13年度DLP」を詳細に理解しやすく話していただいた。

たっぷり時間を設けた質疑応答では、複数の質問者から「地区組織図の内容についての再確認」「会員が減少するなかでのキーはなにか?」「CLPの導入とクラブ細則についての疑問」「CLP導入でクラブ管理組織への理事会の関わりは?」「情報委員会と研修委員会の係わりは?」「RLI:リーダー研修会とは?」等々の質問があがり順次対応したが、会場はかなりヒートアップした。

また、内村地区クラブ管理部門長は「非常に活発な意見をいただいた。次年度クラブ会長を任じる自身のホーム・クラブのこれからを考えさせられた」とお話されておられた。

DLPやCLPに対する関心の高さを確認できたこと、出席された各クラブリーダーがロータリー再生の主導者であると確信でき、このような研修会の重要性を再確認した。

「ガバナー公式訪問」を終えて

鹿児島ロータリー・クラブ
会長 谷川 洋 造

去る10月12日(金)、山下皓三ガバナー公式訪問例会が、鹿児島RCと鹿児島城西RCの合同例会として無事終了しました。

今回初めて行う合同例会の目的は

- ◇分区内の他クラブとの親睦を深める
 - ◇分区内の課題を共有し情報交換の場とする
 - ◇ガバナー・ガバナー補佐の負担を軽くする
- 等の効果を期待し合同例会となりました。

山下ガバナーは地区テーマを「夢・誇り・挑戦～すばらしいロータリーへの再生～」とされ、行動指針に〈ロータリーを学び、考え、行動する〉と示されました。社会の変化に対応できる組織でなければRCの存在意義はなく、地域や世界に必要とされる優れた市民団体と認められるよう効果的クラブづくりが求められる。その為には会員の維持増強にも繋がる機能の備わった組織づくりにCLPを活用すべしとし、当クラブでも取組む決定がなされました。クラブの活性化と運営は、会員各位の意識と委員長・委員一体となつての行動で会員相互の絆と友情が深まり、自己研鑽と真の奉仕活動のもとで大きく社会貢献に寄与できるものと確信致しております。



山下皓三ガバナー公式訪問

鹿児島中央ロータリー・クラブ
会長 川 畑 英 樹

平成24年10月15日、山下ガバナーの公式訪問がございました。今回は初めての2クラブ合同での公式訪問ということで、私どもは東南クラブさんとチームを組むことになりました。

会場は、中央クラブの例会場を使い、山下ガバナーはじめ須田地区財務委員長、松田ガバナー補佐の各氏を迎え、多人数の中、ガバナー公式訪問を開催いたしました。

集合写真は会場の関係で各クラブ毎になりましたが、いつもとは違う雰囲気の中、活発な意見交換が出来ました。

内容的には「CLP」の話が中心となりましたが、もうすでに取り組んでいる東南クラブさんの話や山下ガバナーからの詳しい説明等で、今年度「CLP」に移行しつつある中央クラブと致しましては、大変意義深い合同例会となりました。

山下ガバナーはじめ随行の方、そして、東南クラブの上原会長他会員の方々に感謝申し上げます。



活動の足跡

平成24年度 年末年始・交通安全キャンペーン

穎娃RC

● 日時：平成24年年12月13日(木) ● 場所：穎娃町瀬平公園東側入り口付近

毎年12月中に年末年始の交通安全キャンペーンを実施していますが、今年も知覧の南九州警察署の西郷隆文交通課長さんをはじめ、4名の担当官の協力と指導を頂きながら、穎娃RCの会員17名が穎娃の瀬平公園の開間よりの入り口で開間から穎娃方面に向かう車の運転手さん一人ひとりに、ロータリアンが交通安全啓蒙運動のチラシ・アメ・ティッシュを手渡しし、「交通安全・夕方の点灯・安全ベルトの着用」の呼びかけと協力を行ないました。

西郷隆文交通課長さんから、今年は県内全域に交通事故多発警報「5～14日」と発令中「8～12日」の間で、新たに4人の死亡事故が発生したとのことであります。

県ではこれを受けて、警報期間を22日まで延長され、2011年10月以来の緊急処置で2年連続は異例であると話されていました。また県警交通企画課によりますと、交通事故死者は13日午後5時現在で、79人となり、昨年の78人を上回って、期間中の4人の事故死者は全員が65歳以上となっているということと今年はまだ高年齢者の犠牲は全体の7割を占め(55人)、自宅近くの路上ではねられた方が多く、自宅の500m以内で17人が亡くなられているとのことでした。

今年も交通事故が以上の通りで、極めて厳しい状況であり、人ごととは思わず、運転や歩行者に細心の注意を払って安全運転に努めて頂きたいものです。当日参加されたロータリアンの皆様、寒い中をご苦労さまでした。



大淀川親子ウォーキング

宮崎南ロータリー・クラブ

会報委員長 千葉 百合子

2012年11月4日(日)、澄みわたる青空の下、230名の親子に参加いただき第5回大淀川親子ウォーキングを開催しました。

コースの誘導や安全確保のミーティングの後出発。約6キロの河川敷を歩き、11問のクイズに挑戦。終点の安楽寺ではひとやすみしながら会員からの浄財でそろえた景品を子供達に手渡すことが出来ました。

子供達にはきっと貴重な体験だったと思います。また、大淀川が心に残ったことと思います。

ちなみに昭和7年、総工費108万円で造った橘橋、同年に完成した県庁本館の総工費が72万円であったことから比べると橘橋の費用負担はいかばかりか…。また、今のお金にするといくらでしょうね…？



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

12月の寄付金傾向

12月分合計額 168,339,637円
累計額 813,627,681円 (前年同期比2,100万円増)

参考 前年度12月分合計額：184,450,833円、累計額：792,536,207円

普通寄付金

12月当月 5,095,417円
12月末累計 222,345,437円
(前年度比 0.38%増)
(// 80万円増)
(予算達成率 55.6%)

普通寄付金上期分は2,039クラブ(89%)から納入されました。(内、年額納入は19%)また、22地区が納入割合90%を超えました。(昨年度は24地区)今年も引き続きご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

普通寄付金納入状況・上期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	38/66	58%	2610	57/66	86%
2510	49/72	68%	2620	67/78	86%
2520	54/81	67%	2630	76/80	95%
2530	57/68	84%	2750	82/85	96%
2540	24/42	57%	2760	完納	100%
2550	43/50	86%	2780	62/63	98%
2560	53/57	93%	2640	71/74	96%
2570	49/52	94%	2650	93/97	96%
2770	68/75	91%	2660	79/83	95%
2790	76/84	90%	2670	63/74	85%
2800	49/52	94%	2680	72/74	97%
2820	54/59	92%	2690	64/67	96%
2830	37/41	90%	2700	55/61	90%
2840	完納	100%	2710	69/74	93%
2580	67/71	94%	2720	63/75	84%
2590	59/62	95%	2730	54/64	84%
2600	55/56	98%	2740	51/57	89%

合計：納入数 2,039RC
地区ロータリークラブ数 2,289RC
普通寄付納入実績 12月31日現在、当会入金分

特別寄付金

12月当月 163,224,220円
12月末累計 591,282,244円
(前年度比 3.55%増)
(// 2,020万円増)
(予算達成率 65.7%)

12月末累計額は前年同期比3.5%増、約2,020万円の増加となり、ここ5年間では2008-09年度に続き、2番目に多い累計額となりました。ロータリアン皆様に厚く御礼申し上げます。

多くの方々に当会の必要性をお伝えし、今後ともご支援賜りたいと思います。本年もよろしくお願いいたします。

創立記念寄付クラブ(単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2550	馬頭小川	10	2750	東京米山	
				ロータリーE	3
				クラブ2750	
2600	中野	10	2670	新居浜	20
	諏訪大社	10	合計	5クラブ	53

ガバナー公式訪問記念寄付クラブ(単位:万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2590	横浜戸塚中央	10	2720	大分中央	3
	新横浜	1	2730	鹿児島サザンウインド	5
2780	平塚西	10	合計	5クラブ	29

☆ 地区大会

D2590 30万円 D2780 20万円

☆ 個人平均寄付額上半期上位5クラブ

1位	枚方RC(2660)	79,236円
2位	築館RC(2520)	72,000円
3位	土浦RC(2820)	67,307円
4位	京都山城RC(2650)	63,947円
5位	川口モーニングRC(2770)	63,571円

RI第2730地区 11月出席率報告

地区	クラブ名	出席率	会 員 数			
		%	12/11/1	11月末	女性	増減
宮崎県北部 (7RC)	延岡	89.40	71	73	6	2
	延岡東	98.88	47	49	0	2
	延岡中央	90.34	55	55	4	0
	日向	71.43	23	23	2	0
	日向東	78.90	32	32	5	0
	日向中央	68.75	17	17	2	0
	門川	94.29	7	7	0	0
	平均及び合計	84.57	252	256	19	4
宮崎県中部 (9RC)	宮崎	93.58	94	95	6	1
	宮崎西	91.69	81	80	6	-1
	宮崎北	87.16	67	65	9	-2
	宮崎南	78.46	33	34	5	1
	宮崎中央	81.48	48	48	7	0
	宮崎東	71.01	23	23	1	0
	西都	93.48	25	23	1	-2
	佐土原	80.90	23	22	2	-1
	高鍋	80.58	49	49	1	0
	平均及び合計	84.26	443	439	38	-4
宮崎県西部 (7RC)	えびの	95.65	24	24	4	0
	小林	95.58	35	34	1	-1
	小林中央	93.10	11	11	0	0
	都城	90.18	56	54	5	-2
	都城北	94.44	49	49	5	0
	都城西	89.02	48	48	2	0
	都城中央	80.30	31	31	4	0
	平均及び合計	91.18	254	251	21	-3
宮崎県南部 (3RC)	日南	95.52	34	34	1	0
	日南中央	90.38	17	17	0	0
	串間	77.78	18	18	1	0
		平均及び合計	87.89	69	69	2
鹿児島県北部 (7RC)	出水	71.73	46	46	3	0
	阿久根	84.44	49	49	9	0
	川内	82.60	59	59	0	0
	薩摩川内	75.00	26	26	3	0
	串木野	82.14	7	7	0	0
	宮之城	88.16	19	18	4	-1
	大口	74.03	20	20	1	0
	平均及び合計	79.73	226	225	20	-1
鹿児島県西部 (5RC)	伊集院	77.08	26	26	2	0
	加世田	100.00	2	2	0	0
	枕崎	75.00	21	21	1	0
	頰娃	77.59	29	29	0	0
	指宿	83.87	31	31	1	0
		平均及び合計	82.71	109	109	4
鹿児島県中部 (5RC)	霧島	100.00	21	21	0	0
	国分	78.87	51	52	8	1
	国分中央	77.50	30	30	2	0
	加治木	100.00	33	34	3	1
	姪良	97.22	18	18	1	0
	平均及び合計	90.72	153	155	14	2
鹿児島県東部 (8RC)	鹿屋	80.76	46	46	3	0
	串良	82.96	36	36	1	0
	鹿屋西	94.04	59	61	10	2
	志布志	66.25	21	21	2	0
	かのや東	81.77	42	42	0	0
	きもつき	75.47	29	29	0	0
	南九州大崎	79.63	27	27	0	0
	志布志みなと	79.03	31	31	1	0
	平均及び合計	79.99	291	293	17	2
鹿児島県市内 (10RC)	鹿児島島	90.08	62	62	0	0
	鹿児島島南	66.90	41	42	3	1
	鹿児島島西	90.41	80	80	0	0
	鹿児島島東南	95.50	29	29	0	0
	鹿児島島中央	77.88	57	57	4	0
	鹿児島島西南	78.85	13	13	1	0
	鹿児島島城西	88.19	31	32	4	1
	鹿児島島東	89.69	21	21	2	0
	鹿児島島北	85.22	25	25	2	0
	鹿児島島サザンウインド	96.25	50	50	10	0
	平均及び合計	85.90	409	411	26	2
鹿児島県奄美 (3RC)	奄美	77.54	60	60	0	0
	奄美中央	73.72	53	53	4	0
	奄美瀬戸内	75.00	25	25	1	0
		平均及び合計	75.42	138	138	5
全体の平均及び合計		84.24	2,344	2,346	166	2

地区ロータリー財団「補助金管理セミナー」開催

ガバナー 山下 皓三
ガバナーエレクト 大迫 三郎
R財団委員長 赤塚 晴彦

「クラブの覚書(MOU)」「地区補助金とグローバル補助金の授与と受諾の条件」「ロータリー財団章典」に基づき、「地区補助金管理セミナー」を開催致します。

1、日時&場所

2月10日(日) 13:00～17:00

宮崎シーガイアコンベンションセンター 2F or 4F

(宮崎市山崎町浜山 ☎0985-21-1155)

* 2013-2014年第一回地区チーム研修セミナーと併せ開催致します

2、対象

① 現在及び次年度以降、クラブプロジェクトを計画され、(新)地区補助金DGやグローバル補助金GG(含・MG)の申請を予定されているクラブ、「夢計画」に沿ったクラブプロジェクト立案を研究したいクラブ。

② クラブ会長、幹事、財団委員長の中から最低お一人、またはその代理者。

地区部門長(委員長、委員)及び当日、地区チーム研修セミナー出席者も参加して頂きたい。

* 2012-2013年度(計画年度)、2013-2014(実施年度)にまたがりますので、出席者は何れの年度の方でも結構です。

3、登録料 不要。但し、資料代 お一人500円 必要です。

4、申込締切(配付資料準備のため)

2月1日(金)迄にMail又はFAXにて地区事務所宛てご返信ください。

国際ロータリー第2730地区都城地区事務所宛
(地区委員会業務・資料管理業務担当)
事務局 大王 佐和子
〒885-0072 宮崎県都城市上町8-9 メインホテル4階
TEL:0986-36-5877 FAX:0986-36-5878



株式会社模擬店で菓子を販売する鹿児島城西高生
＝8日、日置市伊集院総合運動公園

鹿城西高生が株式会社店舗 伊集院RCが出資、助言

きょうまで

日置市の鹿児島城西「ル」に出店した。伊集院高校普通科パティシエコース1年生有志が8日、伊集院総合運動公園で始まった「まるごと伊集院フェスティバル」事業計画から店頭販売と伊集院RCの出資による模擬株式会社をつくらせて、

希望する生徒らは事業内容を説明。選考の結果、プリンやケーキなど手作りする菓子販売の2組9人の出店が決まった。RCによる出資金は約10万円。会場の1区画を借りて、2日間で菓子800個を売る目標を立てた。

生徒たちは菓子作りは得意でも、店舗経営は初めて。資金調達や価格設定など収支計画

のほか、会場設営や商品管理など販売促進策はRCが助言した。売り場に立った新穂純麗さん(16)は「任入れ計画が不十分だったが、かわいい菓子ができた。女性客をターゲットにしたい」。小平会長は「生徒が将来、店を出す時のために少しでも役に立てばうれしい」と話した。(福永明代)

初めての試みでしたので、反省点も多々ありましたが、これからも続けていけたらいいね...という会員の意見が多いでした。



県内外から16チームが熱戦

志布志みなとRC旗 少年サッカー大会 宮崎東SSSが優勝

第6回志布志みなとロータリークラブ旗(山田勝郎会長・31人)の少年サッカー大会が25日、新若浜地区のおおかせ公園グラウンドで、地元志布志を始め鹿屋、肝付、国分、宮崎など県内外から16チームが参加して開催され熱戦を展開した。

大会行事で山田会長が「私たちは奉仕の心の理念のもとで色々な活動に取り組んでいます。皆さんはサッカーが上達するために一生懸命、毎日、練習に励んでいると思いますが、そ

この日は好天に恵まれ、各コートでは選手がドリブルやヘディング、胸トラップなど巧にボールをコントロールして熱戦を繰り広げ、保護者や家族などから「オーキバレン」と盛んな声援やナイスプレーには拍手で沸いていた。試合後は対戦チーム同士が、爽やかに「ありがとうございまして」と元気の挨拶を交わしていた。熱戦の末、宮崎東SSSが寿SSSを6対0で下し優勝。3位は太陽国分U、4位高山SSS。会員によると、優勝した同チームは監督・コーチも女性。昨年は破れ悔し涙を流したそうで、その悔しさをバネに優勝を果たした。まるででなしにジャパンのようなどとうと会員らの会話が弾んでいた。

クラブ奉仕活動が地域へ広報された様子をお伝えしています。新聞などに掲載された記事と日付・新聞社名等を添えてガバナー事務所までご送付ください。

お知らせ

鹿児島ロータリー・クラブ創立60周年記念事業 鹿児島中央駅新幹線ラッチ内タペストリー除幕式のご案内

日 時 平成25年3月12日(火) 午前11:30～(30分程度)

場 所 鹿児島中央駅 新幹線待合室

鹿児島ロータリー・クラブ 会長 谷川 洋造
創立60周年記念事業実行委員会 実行委員長 久米田 彬

講演会開催

創立50周年の記念事業として「国家の品格」がベストセラーとなった数学者でありエッセイストとしても知られる藤原正彦氏をお招きし、講演会を開催いたします。皆様のご来場をお待ちしております。

1. 演題 「日本のこれから」
講師 お茶の水女子大学 名誉教授 藤原 正彦氏
2. 日時 3月23日(土)
開場 12:30～ 開演 13:00
3. 場所 鹿児島市民文化ホール 第一ホール

入場には整理券が必要です。(整理券請求締め切り3月15日必着)
詳しくは事務局にお問い合わせください。

鹿児島西ロータリー・クラブ創立50周年記念事業実行委員会
電話 099-223-5902 FAX 099-223-7507
メール info@kagoshima-w-rc.jp

●鹿屋ロータリー・クラブ メールアドレス変更のお知らせ

新アドレス kanoya@po2.synapse.ne.jp

2012-13年度 下期日程

※日程表は変更の可能性があります。必ず最新号の日程表を参考にしてください。

日 付	行 事 予 定	会 場
2月 3日(日)	地区V T T小委員会	鹿児島市 上川イングリッシュスクール
2月 9日(土)・10日(日)	次期ガバナー補佐研修 次期チーム研修セミナー	宮崎シーガイア 〃
2月10日(日)	次期地区運営委員会 補助金管理セミナー	〃 〃
2月16日(土)	クラブ研修 リーダーのための地区研修会	都城メインホテル
〃	宮崎RC 60周年記念式典	宮崎観光ホテル
2月24日(日)	第3回地区運営委員会 第3回ガバナー補佐会議 第3回地区部門長会議	鹿児島城山観光ホテル 〃 〃
3月 9日(土)・10日(日)	PETS 会長エレクト研修セミナー 次期ガバナー補佐研修 第4回諮問委員会	宮崎観光ホテル 〃 〃
3月16日(土)	鹿児島RC 60周年記念式典	城山観光ホテル
3月17日(日)	鹿児島県IM	
3月23日(土)	鹿児島西RC 50周年記念式典	サンロイヤルホテル
4月 7日(日)	第4回ガバナー補佐会議 ※現・次期ガバナー補佐引き継ぎ会議 第4回地区運営委員会 ※現・次期地区運営委員引き継ぎ 第4回部門長会議	ニューウェルシティー宮崎 〃 〃 〃 〃
5月11日(土)・12日(日)	ガバナー補佐会議報告会	奄美
5月12日(日)	枕崎RC40周年記念式典	
5月17日(金)・18日(土)	世界平和フォーラム広島	広島
5月26日(日)	2013-14年度地区協議会 第1回全部門別全委員会研修会	宮崎シーガイア 〃
6月23日(日)・26日(水)	ロータリー国際大会	ポルトガル・リスボン

訃報

謹んでご冥福をお祈り致します。

1972年30代で入会。その間、クラブ幹事、会計、各委員長を歴任。ポール・ハリス・フェロー、ポリオプラスへの協力、ゴルフと草花をこよなく愛した心やさしい会員でした。



佐伯 壽郎氏
(鹿児島西RC)

平成24年12月15日逝去(享年73歳)

入退会報告

●入会者

ご入会、おめでとうございます。

- | | |
|------------------|------------------|
| ■植村 一(川内RC) | ■立棒 雅也(国分中央RC) |
| ■木幡 研一(川内RC) | ■永出 明(延岡RC) |
| ■北山 和義(国分中央RC) | ■盛武 一則(延岡RC) |
| ■長濱 まや(鹿児島中央RC) | ■鳥丸 秀樹(国分RC) |
| ■梅崎 裕一(都城RC) | ■川端 史敏(宮崎西RC) |
| ■吉原 和男(都城RC) | ■木田 公一(宮崎西RC) |
| ■櫛山 章治(宮之城RC) | ■長友 亜紀(都都RC) |
| ■姉川 聖和(宮之城RC) | ■富吉 健一(都城北RC) |
| ■小田 茂(宮之城RC) | ■小林 徹也(宮崎RC) |
| ■鮫島 善信(志布志みなとRC) | ■山本 正幸(宮崎RC) |
| ■小代 正隆(加治木RC) | ■稻留 光博(宮崎北RC) |
| ■勝目 靖(加治木RC) | ■紀藤 哲夫(宮崎北RC) |
| ■浅井 真吾(出水RC) | ■和田 拓郎(鹿児島城西RC) |
| ■小幡興太郎(出水RC) | ■黒木 克大(志布志みなとRC) |
| ■関本 泰三(宮崎中央RC) | ■毛野 位(志布志みなとRC) |
| ■横山 直美(宮崎中央RC) | |
| ■川村 雅宣(宮崎南RC) | |
| ■崎村 一童(宮崎西RC) | |
| ■河野 芳輝(宮崎西RC) | |
| ■山下 幸春(宮崎RC) | |
| ■渡 雅和(奄美瀬戸内RC) | |
| ■中島 馨生(鹿児島RC) | |
| ■藤井 一郎(鹿児島RC) | |

●退会者

おつかれさまでした。

- 岩崎 久雄(奄美中央RC)
- 崎元 昭範(鹿児島中央RC)
- 原口 美弘(鹿児島南RC)
- 立棒 雅也(国分RC)
- 岩永 和夫(日向東RC)
- 飯田 勲(日南中央RC)
- 門川 律子(日南中央RC)
- 勝目 靖(阿久根RC)
- 坂元 健二(志布志みなとRC)
- 川原 俊信(日南RC)
- 山田 信市(都城北RC)
- 園田 幸生(奄美瀬戸RC)
- 鶴田 泰政(加治木RC)
- 菅原 紫(鹿児島東RC)
- 飯田 寛之(宮崎RC)
- 山元 正隆(奄美中央RC)
- 岩重 司郎(志布志みなとRC)
- 大徳 修(鹿児島サザンウインドRC)
- 井川 良仁(鹿児島サザンウインドRC)
- 廣森 悦郎(指宿RC)
- 関山 学(奄美RC)
- 中島 清美(鹿屋西RC)
- 田島 賢一(宮之城RC)
- 町田 猛(鹿児島西RC)
- 下新原 覚(霧島RC)
- 富永 真秀(鹿児島RC)
- 中村浩一郎(鹿児島城西RC)
- 福谷 光一(宮崎西RC)
- 姫野 正和(宮崎中央RC)
- 櫛山 幸男(始良RC)
- 杉尾 哲(宮崎南RC)
- 小川 直之(宮崎東RC)
- 湯地 育生(日南RC)
- 山田 一(日南中央RC)



文庫通信

(305号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

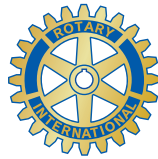
●●●●●●●● ロータリー文庫の資料より(4) ●●●●●●●●

- ◎「博愛を広げるロータリーの心」 ビチャイ・ラタクル
2012 8p (D.2800地区大会記録)
- ◎「リーダーシップの継続」 ビチャイ・ラタクル
2012 4p (D.2800地区大会記録)
- ◎「地区研修リーダーとして」 道下俊一 2012 2p (D.2500ガバナー月信)
- ◎「ロータリークラブが『核』となり連携を促進する地域活動～
東京中央ロータリークラブの取組」 武笠和夫 2012 6p (社会教育)
- ◎「ロータリー、この素晴らしき世界」 関場慶博
2008 28p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」 深川純一
2008 25p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「職業奉仕 理論と実践の徹底的分析」 田中 毅
2008 28p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」
D.2660 2012 142p
- ◎「国際ロータリー職業奉仕推進委員会 2011-12年度年次報告」 黒田正宏
2012 138p

〔上記申込先：ロータリー文庫〕

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日



新 「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

付記

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。(ロータリー章典26.020)



いい日 白波、薩摩から。

芋は、薩摩。

総裁賞代表受賞



薩摩焼酎

黒白波

※黒白波は、平成23酒造年度鹿児島県本格焼酎鑑評会にて、最高の「総裁賞」を代表受賞いたしました。



世界ブランド「薩摩焼酎」には
このマークが付いています。
詳しくはホームページをご覧ください。

薩摩酒造株式会社 www.satsuma.co.jp

飲酒は20歳を過ぎてから。 妊娠中や授乳期の飲酒は、
胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。
飲酒運転は法律で禁止されています。 お酒は適量を。